

令和元年度 地域振興委員会 事業報告

	事業名等	実施内容	総括
市関連事業に対する・補修要望及び地区内の主要道路の新設改良の実現	道水路改良・補修等に係る地区要望	市土木事業 ・改良補修要望箇所 134 件 うち、令和元年度実施箇所 37 件 ・資材支給申請箇所 4 箇所 (すべて支給済み)	各区の土木要望の取りまとめは、地域振興委員会の各区長及び土木担当部長が行い、自治振興センターを通じて市へ要望書を提出した。
	長野原線 (市道 2-49 号線) の改良促進 (地域振興協定)	・対策委員会 7月3日 (水) 長野原区 9月12日 (木) 長野原区 11月12日 (火) 長野原区・時又区 ・関係者説明会 11月19日 (火)	地元の理解もあり関係者に改良計画 (素案) の説明会を開催するまでに至った。引き続き関係者の意見・要望を汲みながら市と調整を行っていく。
	市道 2-51 号北平念通寺線 (旭街道) の改良促進 (地域振興協定)	・道路拡幅工事 (延長 L=50m) を 10 月頃から年度末まで実施 ・3/13 に工事区間全線完成	地権者の協力により、改良工事を完了することができた。
	樋ノ入り井、市道 23 号線 (上の坊線) の改良促進 (地域振興協定)	農水省から財務省への名義変更まち	農水省から財務省への名義変更は今年度末まで時間を要するが、名義変更後に土地の売買契約を締結予定
	建設諸事業推進・寄付用地代交付事業★	各区に対する建設諸事業推進費 400,000 円 寄付による用地 7 件 173,625 円	建設基金として 926 千円積み立てを行った。
県関連事業に対する改良・補修要望の実現	県道・河川改修等に係る地区要望	県土木事業 7月22日 市国県リニア事業課へ提出 ・改良維持要望箇所 41 カ所	各区の土木要望の取りまとめについては、地域振興委員会の各区長及び土木担当部長が行い、自治振興センターを通じて市担当課経由で県へ要望書を提出した。
	国道 151 号交通円滑化推進会議における提言活動	・鼎・松尾・川路・竜丘地区のまちづくり委員会の会長及び市議会議員、関係部課長、自治振興センター所長で構成 ・第 1 回交通円滑化推進会議 9 月 3 日 ・飯田建設事務所長への要望活動 9 月 10 日 ・県建設部長への提言活動 9 月 17 日	鈴岡バイパス (仮称) の早期ルート確定及び早期事業化、「松尾八幡町を中心とした国道 151 号の右折レーン設置等交差点改良計画立案と早期事業化」の要望活動を行った。リニア駅や三遠南信道へのアクセス道路等の整備に重点がおかれている中で、中長期的な視点で他地区と協力し粘り強く要望活動を行わなければならない。
	都市計画道路「大明神原桐林工区」の実現	・国道 151 号交通円滑化推進会議における提言活動にあわせて要望活動を行った。	国道 151 号の交通円滑化の提言活動にあわせて、自治振興センターを通じて市担当課経由で県へ報告書を提出した。一部未同意の地権者もいることから、事業化については足踏み状態にある。
	米川 駄科 停線 知久街道の踏切拡幅改良促進	・昨年度、4 者 (竜丘地域自治会、駄科区、医療法人輝山会、旭松食品株式会社) による新設道路の早期決定について飯田市国県関連事業課を通じて飯田建設事務所へ要望書を提出済み	踏切の移設 (新設) が可能か否か飯田建設事務所が JR 東海に打診してくれている。

令和元年度 地域振興委員会 事業報告

	事業名等	実施内容	総括
	竜峡五地区県道改良促進期成同盟会における提言活動★	<ul style="list-style-type: none"> ・飯田建設事務所長への要望活動 9月10日 ・県建設部長への提言活動 9月17日 	<p>竜峡五地区県道改良促進期成同盟会として、飯田建設事務所長及び県建設部長への要望活動を行った。</p> <p>実現にあたっては、引き続き、粘り強い継続的な提言活動が求められる。</p>
竜丘らしい原風景の維持及び快適環境の創出	古墳・遊歩道整備事業★	<ul style="list-style-type: none"> ・整備委員会と古墳の会、今年から草刈隊が加わり、塚原二子塚・馬背塚古墳の雑草除去作業を実施 ・古墳整備作業と同日に臼井秘境遊歩道の雑草除去作業 5月25日(土) 31名、8月24日(土) 28名 10月19日(土) 21名 ・ギフチョウ公園除草作業 10月11日(金) 7名 	<p>草刈り隊がほぼ毎週除草してくれたおかげで年3回の古墳整備作業を短時間で実施することができ、古墳周辺の景観を保つことができた。</p>
	土地利活用等検討推進事業★	<p>視察研修 10月1日(火) 恵那市・名古屋市 14名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・恵那市岩村町 講演 駒宮博男氏 (地域振興、地域コミュニティについて) ・愛知県名古屋千種区 ワインブティック ラターシュ ぶどうの栽培とワイン醸造について 	<p>竜丘地区土地利用計画に定める歴史文化・農業ゾーンの塚原二子塚古墳周辺の活用について研修を行った。</p>
	ガーデニング推進事業★	<ul style="list-style-type: none"> ・ガーデニング寄せ植え講習会 11月9日(土) 参加者31名 ・チューリップ、ジニアプロフェュージョン(百日草)畑の管理(竜丘保育園との連携) 5月19日(日) 百日草・はな桃移植作業 6月5日(水) チューリップ球根掘り体験 6月26日(水) 百日草・ひまわり種まき 8月31日(土) 除草作業 11月22日(金) 百日草の伐根 12月10日(火) チューリップ球根植栽 	<p>世代間交流として竜丘保育園園児とチューリップや百日草のなどの植栽を共同作業で行った。</p> <p>また、次年度は落花生等の栽培に意欲を見せるなど委員も楽しんで取り組むことができた。</p>
	公共施設の芝生化推進事業★	<ul style="list-style-type: none"> ・竜丘保育園園庭 植栽日 6月13日(木) 植栽方法 ポット苗による植栽 植栽面積 12㎡ (芝生総面積33㎡) 養生期間における水やり(休日) 桐林区が担当していただいた。 ・長野原区民センター広場 長野原区役員による手入れ 芝生面積 57㎡ <p>技術指導；アイターフ(有)</p>	<p>売電収益の一部を活用して、芝生化の実証4年目。今年度試みた土壌改良により芝生の生育も格段に良くなった。</p> <p>園庭の芝生化については、引き続き園庭周辺への拡大を図りながら、桐林コミュニティ広場の芝生化活用について、関係者とともに検討していく必要がある。</p>

令和元年度 地域振興委員会 事業報告

事業名等	実施内容	総括
<p>鷺流峡環境美化推進事業★</p>	<p>・天竜川鷺流峡復活プロジェクト会議の開催 第1回 5月27日(総会)</p> <p>・維持管理・竹林伐採作業</p> <p>・メンバー向け環境教育体験事業</p> <p>①メンマ用原料調達と一次加工体験 1回目 5月7日(火) 14名参加 2回目 5月18日(土) 19名参加 3回目 5月27日(月) 9名+飯田OIDE長姫高校</p> <p>②天竜川竹いかだ下り体験 7月15日(月)(ラフティングに変更)</p> <p>・各種イベントへの参加(長野原竹宵の会と連携)</p> <p>①100万人のキャンドルナイト出展 5月25日(土) ②竜丘文化祭ブース出展 11月10日(日)</p> <p>・学校と連携事業</p> <p>①飯田OIDE長姫高校地域人教育(竜丘班生徒8名+先生1名) ・メンマ原料(幼竹)の収穫と一次加工体験 5月7日(火)</p> <p>②竜丘小学校6年生2クラス ・総合的な学習時間に竹学習を支援 今後の活動について説明会 5月20日(月) ・メンマ原料(幼竹)の収穫体験 5月27日(月) ・メンマの販売体験 11月25日(月)、26日(火)、26日(水)、27日(木)、28日(金)、Aコープあいぱん飯田店</p> <p>③IVUSA(国際ボランティア学生協会)との共同作業 6月19日(水)IVUSA事務局(東京)にて打合せ 10月29日(火)IVUSA受け入れについて打合せ 11月19日(火)竜丘地区の下見 3月14日~16日竜丘地区で受け入れ →新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p>	
<p>右岸さくらの会支援事業</p> <p>天竜川美化活動推進事業★</p> <p>里山保全活動推進事業</p>	<p>右岸さくらの会作業への協力 水辺の楽校の整備作業への協力</p> <p>天竜川環境美化活動 ・アレチウリ駆除 7月7日(日)103名参加 ・環境美化作業 2月23日(日)112名参加</p> <p>ギフチョウ公園の整備作業は、除草作業のみで環境産業公園連絡会の美化活動と同日に実施 10月11日(金)</p>	<p>水辺の楽校、天竜川右岸さくら並木については、関係する諸団体と協力して管理作業を行った。</p> <p>天竜川環境美化活動については、地域自治会の委員はもとより、各区に協力を求め、地域ぐるみで実施することで、アレチウリの退治や除草・樹木の伐採等による河川の環境美化に努めた。</p> <p>ギフチョウ公園の整備については、環境産業公園連絡会の美化活動にあわせて実施した。</p>

令和元年度 地域振興委員会 事業報告

	事業名等	実施内容	総括						
自然エネルギーの推進	地域自治会による太陽光発電事業の取り組み★	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共再生可能エネルギー活用認定事業報告会への参加 11月28日(木) 3名参加 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>売電実績</td> <td>16,252kwh/年</td> </tr> <tr> <td>売電収入</td> <td>631,818円/年</td> </tr> <tr> <td>還元金額</td> <td>100,000円/年</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・売電収入還元先 ガーデニング推進事業並びに芝生化実証事業にて活用 	売電実績	16,252kwh/年	売電収入	631,818円/年	還元金額	100,000円/年	<p>売電収益は、地域課題を解決するための公益性の高い住民自治活動としてガーデニング事業並びに芝生化実証事業に活用した。</p> <p>当該事業に係るコンサルティングについては、おひさま進歩エネルギー(株)のサポートを受け円滑に運営することができた。</p>
	売電実績	16,252kwh/年							
売電収入	631,818円/年								
還元金額	100,000円/年								
小水力発電実証実験可能性調査事業★	他地区の動向も参考にしながら調査・研究を継続する。	他地区におけるマイクロ水力発電事業の動向を見ながら、必要に応じて調査研究を進めていきたい。							
地域内産業の連携促進及び産業強化に向けた環境づくり支援	地元企業との懇談等による経済活動の側面的支援	<ul style="list-style-type: none"> ・桐林環境産業公園連絡会総会への出席 5月31日(金) 2名出席 ・桐林環境産業公園周辺道路の除草の実施 10月11日(金) 7名出席 ・地域内事業者へのアンケート調査を自治会協力費の納付書発送時期にあわせて実施 	<p>桐林環境産業公園周辺のごみ拾い作業にあわせてギフチョウ公園周辺の除草作業を実施した。</p> <p>事業者との懇談会や地域の事業者に対するアンケート調査により道路や安全施設等について地区要望として取り上げ補修・改良につながっている。</p>						
	元気の出る事業★	本年度申請がなく実績はありません	活用されるように周知をするとともに、事業の見直しも行っていく。						
	時又灯ろう流し・各区祭支援事業	時又灯ろう流しへの支援 200,000円 各区祭への支援 250,000円(50,000円×5地区)	各区の伝統行事の持続・発展に寄与することができた。						
	農業振興会議と連携し遊休農地対策推進事業への協力支援★	<ul style="list-style-type: none"> ・臼井原地区荒廃地へのめん羊放牧 ・農業振興会議総会並びに学習会の実施 7月19日(金) ・農業振興会議 人・農地プラン支援説明会の開催 12月5日(木) <p>農業振興会議学習会の実施 2月5日(水)</p>	<p>農業振興会議と連携し、臼井原地区の遊休農地にめん羊の放牧を継続実施中。</p> <p>遊休農地解消に向けた取り組みを行う。</p> <p>農地プランの策定に向け、モデル的に臼井原の農地所有者の意向調査を行うこととなった。</p>						

令和元年度 地域振興委員会 事業報告

	事業名等	実施内容	総括
	地域ぐるみによる「地産地消」運動の展開★	<ul style="list-style-type: none"> ・「竜丘産を食べまいか運動」ポスターの掲示継続 ・地域商品券による域内消費の推進 (商工会議所竜丘支部との連携事業) 地域自治会委員活動手当の一部に地域商品券(500円/枚)を支給 1,310枚(655,000円分) 対象とする5つの作業に参加した場合に地域商品券を支給(継続) 325枚(162,500円分) ・天竜川鷺流峡復活プロジェクト丸昌稲垣(株)との連携によるメンマの製造と販売 	<p>食べまいか運動の周知やポスターの更新等が課題となっており、再構築する必要がある。</p> <p>昨年度から取り組み始めた作業参加者への地域商品券の配布は、域内消費に貢献しており、配布対象作業の拡大を含め域内消費拡大を検討したい。</p> <p>竜丘産メンマについては、市長の手土産として活用され、全国的にも国産メンマの認知度が向上してきた。</p> <p>また、竜丘小学校の生徒や高校生と連携により製造と販売が拡大しており、域内消費と認知度を高めることができた。</p>
進 隣接地区との交流 懇談の促	まちづくり委員会交流・懇談事業★	<ul style="list-style-type: none"> ・伊賀良・竜丘地区交流懇談会の開催 9月27日(金) 16名出席 交流会 エス・バード ・川路・三穂・竜丘・龍江地区交流懇談会の開催 11月1日(金) 16名出席 交流会 三穂公民館 	近隣地区との交流は、広域的な視点での取り組みの推進や課題解決において必要である。一方で役員負担を軽減する必要があることから隔年開催により継続した交流を進めていく。
能 の強 化 地 域 自 治 会 の 情 報 発 信 機	ホームページデジタルアーカイブ構築事業	広報誌「たつおか四季報」の編集委員会の開催と発行 竜丘地域自治会ホームページの管理 Face book やプレスリリースによる情報発信	広報誌「たつおか四季報」をカラー版で年4回発行した。 公民館報との差別化を図りながら地域活動の様子を紹介している。
促 進 及 び 連 携 強 化	東京竜丘会事業	隔年開催のため、今年度は開催していません。	